

MEMO

「百人一首」

天智天皇

【現代語訳】

秋の田の傍にある仮小屋の屋根を葺いた
苦の目が粗いので、私の衣の袖は露に濡
れてゆくばかりだ。

わが衣手は 露にぬれつつ

苦をあらみ

秋の田の かりほの庵の

天智天皇

百人一首